

読書のすゝめ

その18 H30 6 / 29

疲れた、疲れた・・・

桜芳祭も終わり、脱力。梅雨とは思えない暑さにバテ気味。ワールドカップでの日本の活躍は夜中の放送で寝不足。来週月曜からは試験だし(ヤダヤダ)。「あくもう、疲れた!」あちらでも、こちらでも、そんなつぶやきが聞こえています。そんな「アナタ」に心のもやもやをスッキリさせる本をおすすめしたいと思います。試験が終われば夏休みですよ。自分を上手くコントロールしていきましょう。



914.6



159



146.8



371.4



158



141.6



159



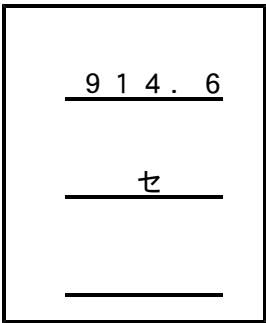
783.4



783

※本の探し方!
NDC(日本十進分類表)を理解しましょう。

今回紹介した本の下に3ケタの数字がありますね。これが本の住所を知らせてくれる「分類」です。



例えば、『生きてるって幸せー!』本の背表紙に貼ってある3段シールの一番上の数字は914.6(キウイコンテンツロクと読みます)。

- 「9」は文学、
- 「1」は日本文学、
- 「4」は評論・随筆を指します。
- 「.」(てん)以下の「6」は近代(明治以後)であることを示しています。
- 二段目のカタカナは著者名
- 三段目はシリーズの番号や上下巻の場合に書かれています。

今回紹介した本は「100」番台が多いですが、これは「1」は心理学・倫理学・宗教などに関連した分類になっているのです。「141」は心理学の中で感情などに関わる本。「146」はカウんセリング関連。「158」は倫理や道徳に関して、正義とか忍耐、勇気などについて。「159」は人生訓・教訓。そして、「783」はスポーツの中でもサッカーに分類されています。自分ができるようなジャンルを探しているのか。まずはNDCの理解からです。